

令和元年度 墨田区立錦糸中学校 経営報告書

令和2年3月11日

学 校 目 標	<p>人権尊重の精神を基調として、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成を目指して、次の教育目標を掲げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎学力を身につけ、自ら考える生徒を育てる。【知】 ○情操を豊かにし、他を思いやる生徒を育てる。【徳】 ○心身を鍛え、根気強く成し遂げる生徒を育てる。【体】
目 指 す 学 校 像	<p>「伝統ある名門校としての誇りと進取の気風に満ちた品格のある学校」</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)わかる喜びとできる楽しさを実感できる学校 (2)生徒と保護者と教職員が信頼関係で結ばれた学校 (3)地域とともに歩み地域が誇れる学校
目 指 す 子 供 像	<p>「未来への夢や希望をもち、こころざし高く歩み続ける生徒」</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)基礎学力を身につけ、自ら考える生徒 (2)情操を豊かにし、他を思いやる生徒 (3)心身を鍛え、根気強く成し遂げる生徒
目 指 す 教 師 像	<p>「明るく元気でハートがあって夢を語れる錦糸の教師」</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)教科指導はもちろん、直面する教育課題にも対応できる高い専門性のある教師 (2)錦糸中学校の教師である誇りと品格をもち、組織的に協働する教師 (3)教育公務員としての職責を自覚し、法令や規則、服務規律を厳正に遵守する教師

1 自己評価結果と学校関係者評価の状況

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
各教科等指導	学校は、子供に確かな学力を育てるために、分かりやすい授業の実施に努めているか。	B	第2学年の区学習状況調査の正答率が依然として低かったが、錦中コンテストなど基礎・基本を定着させる取り組みや、家庭学習ノート等を活用した学習習慣の確立に取り組んできた。また、改善した教員研修を継続して授業力向上に引き続き取り組んでいく。	A	A
	学校は、特別な支援を必要とする子供に対して、組織的に適切な支援を行っているか。	A	今年度校内の「特別支援教育推進委員会」の機能が発揮できるよう見直しを図った結果、これまで以上に学校としての対応方針を明確にできるようになった。これを定着させていく。また、特別支援教室が本校にも導入されるので、校内体制を整備していく。	B	B
	学校は、子供の将来の自立に向けた進路指導・相談活動に取り組んでいるか。	A	今後も本校の特色である職場体験と錦中ハローワークを軸とした、キャリア教育に関する「錦中スタンダード」を継続する。生徒の自尊感情・自己肯定感を高める実践がやや低調になってきたので、個人目標の設定など再度力を入れていく。	A	B
	学校は、教員の指導力・授業力を高めるために組織的に取り組んでいるか。	A	今年度、授業力のある中堅・ベテラン教員による示範授業を年3回行うことができた。実践の良さを他の教員が自らの授業改善に取り入れることを目標とした次年度の校内研修計画（案）を策定した。	A	A
	学校関係者評価委員会の意見等		3年生は、英語検定3級以上の取得率が今までの錦糸中学校の中で一番高いという結果が出ているとのことだが、英検・漢検の3級を目指すことは非常に良いことだと思うので、全員が目指してってもらいたい。		

様式 4

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
生活指導等	学校は、子供の問題行動の予防や解決に組織的に取り組んでいるか。	C	いじめとSNSへの不適切な書き込みが発生したが、教員が組織的に聞き取りや個別指導を行い、保護者と連携して迅速に問題解決を図った。今後も問題発生時は速やかに対応していく。一部の生徒が私語や授業に集中していない状況がある。教員の意識改革が必要である。	B	B
	学校は、子供が基本的な生活習慣を身に付け、望ましい人間関係を作るための心の教育を行っているか。	B	「特別の教科 道徳」は前年度までの研修の成果を生かして授業実践と評価を行うことができた。授業内容のさらなる充実を図っていく。生徒会及び委員会活動がやや低調になっているので、指導方針を再検討する必要がある。	B	B
	学校は、子供の安全を確保するための取組を行っているか。	A	月1回の避難訓練と安全指導を実施し、その都度自己評価を行って改善を図っている、学校の施設・設備の老朽化が課題だが、点検や修繕を適宜行っている。特に中廊下の構造上、全体が暗い印象を与えるため、照明のLED化を区と連携して進める。	A	A
	学校は、子供や保護者からの意見や要望を把握し、教育活動の点検や改善に役立っているか。	A	12月までに生徒・保護者それぞれから同一の視点で学校評価を行ってもらい、教職員の自己評価と比較した上で次年度の教育課程等の改善に生かしている。一部の保護者に自らが中学生の頃の尺度で教育活動を評価することがあり、教育改革の流れを分かりやすく発信していくことが必要と考える。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	学校全体として落ち着いている。錦糸中学校は魅力のある学校のひとつだと思っている。子供たちの自己肯定感を高め、授業につなげるよい教育をしている。3年生を見ていると、よくなって安心している。			
項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
学校の管理運営	学校は、管理職の経営方針に基づき、組織的な教育活動・学校運営を行っているか。	B	第三者評価委員より、教員の自己評価の在り方や課題を指摘するだけではなく解決策をまとめるところに課題があるとのコメントを受けた。遅きに失したが、再度開かれた学校づくりと時代の変化に対応した学校評価について、主幹教諭レベルでの議論を重ねていく。	B	B
	学校は、子供の実態に合わせた具体的な目標の設定及び評価を適切に行っているか。	B	本区では墨田区学習状況調査の結果と I-check のデータが生徒の実態を表す指標となる。学年ごと、教科ごとに異なる実態を教員が正しく把握することが、柔軟な指導計画づくりの基本である。夏季休業日に各自が作成する授業改善プランを綿密に作成することが必要である。	B	B
	学校には、適切な教育活動が行える環境・設備等が整えられているか。	B	ICT環境は整った。しかし、消耗品はとこころ痛みが目立つようになったので、学校配当予算を効率よく執行するようにして物品の更新を進めていく。また、本校は校舎等の老朽化が課題である。体育館のLED化工事に合わせて、廊下、特別教室、普通教室、その他の順にLEDに更新していきたい。	B	B
	学校関係者評価委員会の意見等	学校評価において、「当てはまる」「やや当てはまる」を選択する際に「やや当てはまる」を選択する要因は何なのかかわかると良い。挨拶や忘れ物など、先生方が高い目標をもって指導にあたってくださっていることから差が出ているようにも感じる。目標についての共通認識が必要なのではないか。			

項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善策	自己評価について	改善策について
家庭	学校は、教育方針や日常の教育活動の様子などを分かりやすく伝えているか。	B	学校だより・学年だより・学校ホームページを通じて適時性のある情報発信している。また、区学習状況調査の結果分析や学校評価の結果についても保護者にフィードバックしている。しかし、学習指導要領の改訂に伴う授業スタイルの変化についての発信が不十分であった。今後改善していく、	A	B

様式 4

地域連携	学校は、保護者や地域の理解や協力を得て教育活動を進めているか。	B	これまで夜間に火災してきたPTA実行委員会を土曜授業に合わせて開催することとした。必然的に授業や特色ある学校行事を参観していただけるようになり、保護者の学校への理解が深まった。本校は保護者・地域関係者にいかに学校に足を運んでもらえるのが課題である。発信を工夫していく。	B	A
	学校関係者評価委員会の意見等	保護者も錦中の取り組みを知らない人が多い。保護者会の出席率も上がってきているので、保護者や小学校の保護者にも発信してほしい。部活動については、先生方の仕事を軽減するためにも地域を活用してもらいたい。			

2 令和元年度学校評価のまとめ

今年度は、これまでの教員の内部評価に軸足を置いた学校評価を大幅にあらため、生徒、保護者、教員が同一の視点に対して評価を行うことにより、相互の意識の差をつまびらかにし、教育課程そのものや学習指導、生活指導、進路指導の改善のポイントを見出すこととした。かなりの労力を要していながら学校経営の改善に十分に生かせなかった従来の学校評価を見直せたことは、本校にとって大切な一歩だった。この点は学校運営連絡協議会でも一部に保守的な意見をいただくことがあるが、現役世代の生徒・保護者が感じている実態を示すことで、今の錦糸中学校の姿をご理解いただけたものと思う。今後も学校評価の適正な実施を進めていく。

いずれにしても、家庭学習の習慣化の取り組みと、「錦中ハローワーク」及び職場体験を中核としたキャリア教育の取り組みが、特色ある教育活動として定着した。令和3年度からの新学習指導要領の完全実施を見通して、さらなる工夫改善を図っていく。

以上の通り報告いたします。

墨田区立錦糸中学校 校長 浦山 裕志